



特別養護老人ホームみちのく荘

まるめる通信

【まるめる通信 / 第 84 号】

発行日 / 2011 年 9 月 25 日
発行 / 青森社会福祉振興団
みちのく荘 0175 (23) 1600
みちのく金谷デイ 0175 (23) 0771
城ヶ沢みちのく荘 0175 (24) 3163
脇野沢いこいの里 0175 (31) 5611
Eメール / marumelo@michinokuso.or.jp



掃除や洗濯物を畳んだり。働くことが生きがいの柴田さんに笑顔が絶えません。

働くことが私の生きがい。
愛する家族が眠る脇野沢で暮らしたい。

柴田 アヤ子さん 大正 10 年生まれ 89 歳 / 北海道出身

私の小径
こみち

特養「いこいの里」に入居している柴田さんの一日は、毎朝部屋の掃除から始まります。窓を開け放ち、潮の香りのする空気を胸いっぱい吸い込んだ後、家具の埃を払い、床を磨き、観葉植物に水やりを済ませます。それから大好きなオロナミンCを飲んでホッと一息。
朝食のご飯を少し取り、部屋に向かいます。
「自分のご飯を、お父さん(夫悦治さん)に少し分けるんです。」
少し照れながら話す柴田さん。入居している個室には手作りの仏壇があり、並んで微笑む仲睦まじい二人の写真が飾られています。二年前に他界した悦治さんを愛おしげに見つめます。

「札幌の病院で看護助手をしていた頃、出稼ぎに来ていた悦治さんと出会いました。戦時中、先の見えない不安を抱えながらも結婚を決意し、20歳の時、脇野沢村の瀬野へ嫁ぎました。
「漁師の家でしたので、魚をこしらえるのが一番大変でした。とにかく必死で姑や義姉の後について歩きました。潮焼けして、顔はこの通り黒くなりましたよ。」
「つらくなつた時は悦治さんに甘え、からくちをきく(生意気なことをいう)こともありましたが。悦治さんは決して怒ったりせず、黙って話を聞いてくれる優しい人でした。
悦治さんが病気で倒れ自宅介護を経験し、「いこいの里」へ入居してからもよく会いに行きました。
悦治さんが他界した頃から物忘れをするようになりました。
「さつき何を話したのか、どこへ行ってきたのかを忘れちゃうんです。」
一人で暮らし続けることへの不安が日増しに強くなり、「いこいの里」への入居を決断しました。
家のことが心配でしたが、時々職員と一緒に自宅へ戻り、片付け物をしたり仏壇を掃除することで、少しずつ安心して過ごす時間が増えていきました。
「家の人がみんな亡くなり残っているのは私一人。私がお家を守らなければ、という気持ちがあります。」
柴田さんにとって、住み慣れた地域にある「いこいの里」はその思いを満たせる場所です。同居人たちと一緒にいそいそとエプロンを畳み、「ここの仕事をするのが毎日の楽しみです。私はここに来て幸せです。」
柔和な笑顔は生きる喜びに溢れています。

記 / 村林 優里

イチオシ!
シリーズ⑥

みちのく金谷 総合デイサービスセンター エステルーム

みちのく金谷総合デイサービスセンターでは多種多様な趣味・活動に対応しています。センター内の「エステルーム」もそのひとつ。エステの時間を中心に、デイサービスのプログラムを組む利用者もいるほどの人気です。
フェイシャルケア(顔のマッサージ)
ハンドケア(手のマッサージ)
フットケア(足のマッサージ)
希望に合わせ、本格的な美容術を受けられます。むくみをとったり、肌をうるおいを戻したり、さっぱりお肌で、どんだんお出掛けしてください。
金谷デイサービスセンターの「こちよい時間」をお楽しみください。

私たちが提供しているサービスには、「え?こんなことできるの?」と思うようなことがたくさんあります。「イチオシ!シリーズ」でさまざまなサービスをご紹介します。

やさしい街づくりを応援しています。

みちのく荘はどんなお仕事?
むつ養護学校職場体験

平成23年8月31日、むつ養護学校生徒17名が職場体験に来園しました。花壇の草取りや窓拭き、食器洗い、配膳準備などを体験しました。
三角巾とエプロンをつけてやる気充分。与えられた役割に熱心に取り組みました。

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社
ニツシヨク
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目 13-35
電話 (0175) 22-7222
FAX (0175) 22-7081

100%電気自動車

株式会社 **むつ日産**

むつ市大字田名部字赤川 / 内並木 110-4 TEL. 0175-22-2284

10月の下北文化会館自主事業のお知らせ

角笛シルエット劇場 10月5日(水) 11:00~12:00
そうのはなはなぜ長い? つのぶえのうた 入場料: 800円

音楽力 6 10/8 14:00開演 (13:30開場) 小学生以下無料御招待
【sat】 前売1,000円 (全席自由) 当日1,500円

音楽力 7 10/20 18:30開演 (18:00開場) 小学生以下無料御招待
【thu】 前売1,000円 (全席自由) 当日1,500円

下北文化会館 指定管理者 株式会社 東京堂
〒035-0072 むつ市金谷一丁目 10-1
tel 22-8411 fax 22-8414 公式HP http://shimobun.com



家庭医クリニックの一角。仕事中は、ドクターもナースもジーンズやポロシャツといった軽装。白衣を着用しないことで患者との距離を無くし、患者もリラックスした状態で受診することができます。

第6回(第2部)シリーズ① デンマーク医療福祉研修

法人では、昨年9月と今年5月に2班編成でデンマーク研修を実施しました。今号から、第2班(医療・リハビリ研究チーム)の報告を3回シリーズで紹介いたします。

みちのく荘は、平成24年度以降に新規事業を企画しています。今回の研修は、医療・福祉・生活を包括した新しい21世紀型事業をむつ市に構築することが目的です。

●1日目

金谷デイスサービスセンター/田中 秀尚
【家庭医クリニック】
エルシノア市(首都コペンハーゲン)から車で約1時間にある家庭医クリニックを訪ねました。

このクリニックは4人のドクターが共同経営しており、営業日は週4日程度で、休診日と夜間はドクター同士で当番を決めています。

デンマークでは、市民一人ひとりに家庭医がつくシステムができています。現在、エルシノア市には家庭医が48名おり、市民が自分でどのドクターについてもらうか選ぶことができます。普段からその人をよく知る家庭医が総合的な診療を行うことができるので、病気の約9割は家庭医のところで治療できるそうです。診察は無料です。

検査や入院など専門的な医療が必要と判断された時は、家庭医と総合病院が電子カルテで迅速に連携をとり、必要な専門医療をすぐに受けることができます。

患者のデータが入った移動端末機器を持ち歩き、同じ機器を持つ在宅サービスの専門職と情報を共有しています。ビジテーター(福祉サービスの判定員)やアキュチーム(救急チーム)なども、家庭医からの連絡によって出勤します。

家庭医システムの導入により、国の医療費を抑えることができているとのことでした。



トレーニングセンター「パウネパーケン」。在宅復帰のためリハビリを必要とする人が主に利用している。高齢者だけでなく、若い人や一般の人でもリハビリに通う。

●2日目

金谷デイスサービスセンター/木谷 恒久
【高齢者統合ケアセンター】
①入居施設「ファンケンベア」

ビジテーターにより入居が必要だと判定された約74名の利用者が生活しています。自分合った時間に朝食を摂り、職員とお茶や音楽を楽しみます。

施設内はゆったりとした時間が流れていて、利用者一人ひとりを中心としたケアが自然体で行われていると感じました。

介護現場には、持ち上げない・押さない・ひねらないという技術を基に、『北欧式トランスファー』といわれる起き上がりや移動などの介助方法が浸透しています。

どんな事でも利用者ができるところは自分で行うため、必要に応じて福祉用具や生活用品に至るまで、様々な面で工夫し活用していました。

動作が困難な場合にはリフトを使用します。従来の床走式リフトのほかに、天井走行式リフトが完備していました。



天井走行式リフト

福祉用具やリフトが必要な状態になった場合でも、できるだけその状態を改善することを常に目指しています。

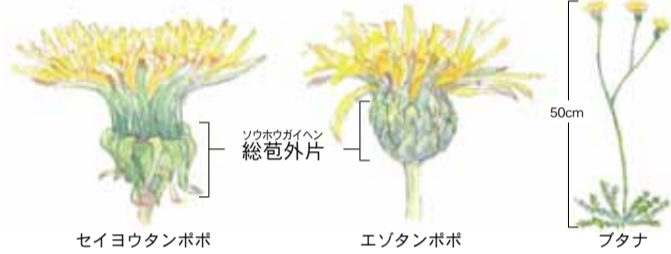
②トレーニングセンター「パウネパーケン」

在宅に戻ったときに必要となる具体的な生活動作のリハビリメニューがプログラムされ、必要な用具のサイズ確認もリハビリメニューを通して行えるので、利用者は安心して自宅へ戻ることが出来ます。

歩行訓練ではリフトを活用していました。利用者はリフトで吊られているため足にかかる負担が軽減され、転倒のリスクを回避することも出来ます。リフトを使わずに歩行訓練し、転倒しそうな場合、支えようとする職員もケガをする可能性があります。リフトを活用することで、利用者、職員どちらにも安全な歩行訓練が実施できます。

しもきた彩

四季の彩りの中に隠れている小さな生命、それぞれの個性。違いや名前を知るだけで、なぜか新しい友人を見つけた気持ちになります。



セイヨウタンポポは帰化植物。東北・北海道の在来種がエソタンポポ。総苞外片が反り返っているかどうかで見分けられる。日本各地に地域固有の在来種があるが帰化タンポポに駆逐され、危機的状況と言われて久しい。帰化タンポポは受粉しなくても種子ができるなど、強い性質を持っているためだ。

その帰化タンポポの強敵が同じ帰化植物のボタン。豚のサラダという俗名が日本になった。花も葉もタンポポによく似るが、茎はチューブ状ではない。昭和の初めに渡来し、今や帰化タンポポより分布を広げているようだ。

イラスト原図/「小学館の図鑑NEO 植物」2009年(ボタンは除く)

参考資料/「同上」・「草と木 青森市とその周辺の植物」2000年・「山溪カラー名鑑 日本の野草」1991年

西洋蒲公英・蝦夷蒲公英 豚菜

社会福祉法人青森社会福祉振興団の平成22年度の決算を報告します。

社会福祉法人は、財務内容の一般公開が義務づけられています。みちのく荘は、これからも市民のみならず必要情報は公開していきたいと思えます。さらに詳しい内容につきましては、施設において閲覧できます。

総括資金収支計算書

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	707,807	介護保険収入	1,170,916
事務費支出	216,907	自立支援費等収入	770
事業費支出	182,190	事業収入	66,572
借入金利息支出	7,158	経常活動補助金収入	11,434
雑損	20	寄附金収入	648
固定資産取得支出	74,445	雑収入	13,429
借入金元金償還金支出	61,824	受取利息配当金収入	32
積立預金積立支出	6,634	施設設備等補助金収入	100
		積立預金取崩収入	505
支出合計	1,256,985		
当期資金収支差額	7,421	収入合計	1,264,406
前期末支払資金残高	387,733		
当期末支払資金残高	395,154		

総括事業活動収支計算書

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	707,807	介護保険収入	1,170,916
事務費支出	216,907	自立支援費等収入	770
事業費支出	182,190	事業収入	66,572
減価償却費	94,948	経常活動補助金収入	11,434
引当金繰入	10,067	寄附金収入	648
借入金利息支出	7,158	雑収入	13,429
雑損	20	引当金戻入	347
国庫補助金等特別積立金積立額	100	国庫補助金等特別積立金取崩額	24,556
		受取利息配当金収入	32
		施設設備等補助金収入	100
支出合計	1,219,197		
当期活動収支差額	69,607	収入合計	1,288,804
前期繰越活動収支差額	1,067,946		
当期繰越活動収支差額	1,137,553		
次期繰越活動収支差額	1,137,553		

総括貸借対照表

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
流動資産	436,329	流動負債	53,898
現金預金	217,295	未払金	25,870
有価証券	43,500	預り金	15,305
未収金	172,848	賞与引当金	12,723
貯蔵品	899		
立替金	227		
前払金	1,560		
固定資産	1,980,824	固定負債	506,992
基本財産	1,406,221	設備資金借入金	467,382
建物	923,010	退職給与引当金	39,610
建物附属設備	240,865		
土地	242,346		
その他の固定資産	574,603	負債の部合計	560,890
建物	48,018	基本金	216,929
建物附属設備	20,682	国庫補助金等特別積立金	501,781
構築物	43,723	次期繰越活動収支差額	1,137,553
機械及び装置	29,231	次期繰越活動収支差額	1,137,553
車両運搬具	28,386	(うち当期活動収支差額)	69,607
器具及び備品	194,765		
土地	170,250		
権	1,842		
ソフトウェア	4,014		
差入保証金	20		
移行時減価償却特別積立預金	2,259		
退職共済積立掛金	28,471		
預託	220		
退職給与積立預金	2,722		
純資産の部合計	1,856,263		
資産の部合計	2,417,153	負債・純資産の部合計	2,417,153

障がいのある人と働いて理解できたこと
みちのく荘では、5名の障がいのある職員が働いています。職務や職責も他職員と基本的に変わりません。しかし、障がいのある人は、個人ごとに苦手とすることがあります。話を理解することが苦手な場合、数多くのことや伝えるのではなく、一つのことを具体的に話すだけで混乱が生じないように。書いてあることは理解できても、聴いて覚えることが苦手な場合もあります。曜日ごとの業務の一覧表を作成することで、自身で当日の流れを確認できるようにしました。一覧表と出勤簿を一緒に綴っただけで、理解が深まったようです。障がいがあっても業務をこなすのは一

人です。そのため、業務項目を忘れることもあります。「忘れないで」と口頭でいわれるより、チェックリストが有効なのは誰でも同じです。いつでも確認ができる携帯用のリストを活用し、項目もれを無くしました。障がいがあっても個人に合わせた工夫で、いつでも職場の力となることを理解できたのは、大きな収穫です。



海・山なくして、下北半島は語れない。
総合食品卸問屋
大市
株式会社
青森県むつ市若生町一丁目13番1号
TEL 0175-33-8138
FAX 0175-22-0733

快適な環境づくりのお手伝い
○介護用品のレンタル・販売(車いす・ベッド・リハビリ機器他)
○住宅改修
株式会社 シルバーサービス
〒035-0033 むつ市横迎町2-9-13
TEL 0175-22-9511

暮らしの水を安全に。
下北環境保全
0120-221834
横迎町1-11-7 22-1834内
22-1806

ただいま
ショートステイ
利用者募集!!
・温泉のあるショートステイ
高齢者福祉施設
城ヶ沢みちのく荘
電話 0175(24)3163
・海と山に囲まれた
ニホンザルの故郷
いこいの里ショートステイ
電話 0175(31)5611



みちのく荘のマスコット「めろめろちゃん」です。